

【令和6年度】

EVバス導入によるGX推進事業(事業費:59,256千円)

事業概要

・県内を運行する路線バス・観光バス等へのEVバス導入を促進するため、国の補助事業に県の補助金を上乗せし、EVバス導入及び専用充電設備の設置に対して補助を行うことで、事業用バスの電動化への支援を行う。

R6年度実施内容

【補助対象】

EVバス(定員11人以上)の導入及び車両導入と同時に設置する電気自動車用充電設備

【条件】

国のEVバス補助事業の交付決定を受けたものであること

【補助率】

○EVバス: (水準車両との差額+本体価格)×1/6

※国の補助金と県の上乗せ額との和が車両価格の概ね1/2となるよう設定(車両によっては事業者負担は水準車両(ディーゼル車)より安価で導入も可)

○充電設備: 設備価格×1/2

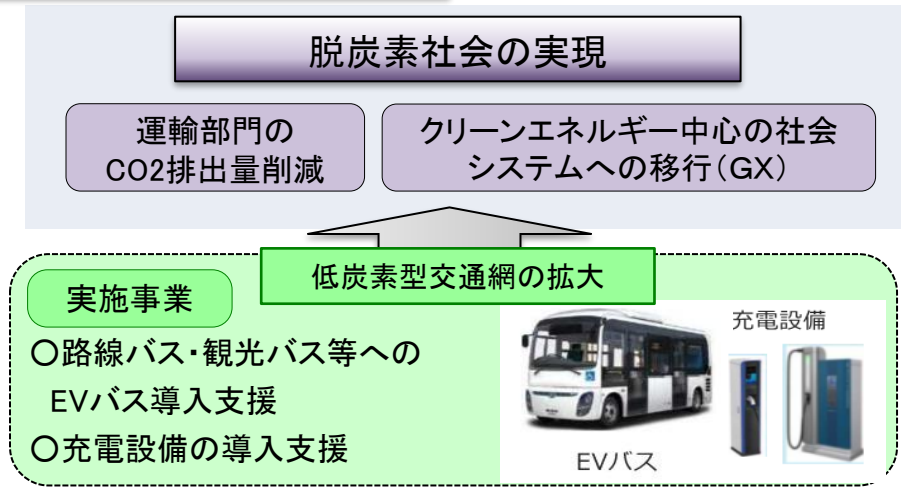
【導入見込み】

○導入台数について車両(大型バス、中型バス、小型バス)6台、充電設備4基と見込んでいる。

年度毎の取組

	R5年度実績	R6年度	R7年度	累計
EVバス導入台数	1台	5~9台 (見込み6台)	5~9台	10~15台
充電設備設置基数	1基	4基	5基	15基

イメージ図



事業実施の効果

・EVバスの導入を促進することで、運輸部門の二酸化炭素排出量の低減を図るとともに、県民や観光客への広報的な役割を果たすことができることも含め、グリーントランスフォーメーション(GX)の推進に貢献する。

例

